

第3回羽村市産業振興計画懇談会（書面会議）

資料2

その他

<意見・質問>

No	意見・感想等	市からの回答
1	産業祭は早々に中止が決定されましたがオンライン中継などの検討はなされたのですか？コロナ禍の中での開催について他に方策等の検討はされたのかお聞きしたい。 市制30周年記念行事として水上公園にて音楽ライブを計画したいが担当窓口を紹介してください。	産業祭の開催可否にあたっては、実行委員会を組織する関係団体などと協議し、昨年度実施したスタンプラリー方式やその他の手法についても検討を重ねたが、やむなく中止を決定したものであるため、ご理解いただきたい。 市では「市政施行30周年記念」の名称やロゴマークを使った催しや商品などを募集している。市公式サイトをご覧くださいか、担当の企画政策課へお問合せいただきたい。
2	市制30周年記念事業が今一つ盛り上がっていない！委員の皆様からアイデアを募集したいがいかがですか？	
3	他の市町村でも同様ですが、厳しい財政状況でもある為、収益事業を増やしていった方が良いのでは。難しい課題ですが。	市では、新たな財源の確保に積極的に取り組んでいる。引き続き、様々な手法を研究していきたい。
4	最近、車を利用して感じることは、とにかく道路のコンディションが悪すぎる。市は、不用な土地（所有している土地で活用されていないもの）を処分するなりしてステップアップして住民の生活基盤を整えるべき。何かを懇願しても、必ず「お金がないからできません」との回答ではひどすぎる。	市では、所有地の売却を含め、新たな財源の確保に積極的に取り組んでいるところであり、道路整備等を含め、限られた財源の有効活用に努めていく。
5	全体的に要望論が多いかと思われるので、出来たら、施策の為の方法論についての時間も作っていただきたい。	第1回の会議時にもお伝えした通り、本懇談会は計画策定にあたり、今後の産業振興に必要な視点や、進むべき将来像・方向性などについて、関係者の皆様から広くご意見を伺うことを目的としており、整理した後の施策の方向性等について、どのようにお示しできるかは検討したい。
6	様々な施策に関して、市民一人一人にその目的を理解してもらうことが必要、持続可能な施策にしなければならない。 市民ニーズは複雑化・多様化しているが、市にはそれを受け止める懐の深さを求めたい。市民の支持を得なければどんな施策も「絵に描いた餅」になってしまう。	産業分野・施策を問わず、市民の理解促進は非常に重要であると捉えている。わかりやすい効果的な情報発信に努め、地域との交流が進むよう取り組んでいく。